

えがお のぞきあな

2018年 2月 きさらぎ

広大な畑と
豊かな自然のある
八千代町の介護事業所



※農園や事業所内散策、お出かけなどの際には、当社スタッフが利用者様の介助を行っております。

— 1月のえがお農園 —
えがおのぞきあな如月



1

1月のえがお農園

つぎのシーズンに向けて準備中

サツマイモのツルも完全になくなり、畑に残るのは白菜などの葉物野菜のみ。作物が無い部分は、平らにならして、次のシーズンに向けて準備中。土に栄養があるせいか、寒い冬であっても小さな雑草が顔をのぞかせていました。

えがお農園とは

季節ごとに様々な野菜を育てる自社農園。ビニールハウスもあります。採れた作物は利用者様のお食事の材料としても使われています。畠仕事は利用者様も参加可能。



写真について

1_ ビニールハウスの奥まで耕された畠。雨が降ったせいか、土に湿気があります。

2_ 栄養満点な畠の土から顔を出す雑草。

3_ 八千代の名産品・ハクサイは、まだまだたくさん食べられます。

詩吟 & ハーモニカショー

歌で楽しむ新年のイベント

横川先生のかなでるハーモニカと、久我先生の詠む詩吟を楽しむイベントが開催されました。外はまだまだ寒いですが、少しずつ春の気配を感じさせるイベント。暖かい部屋のなかで、みんなでのんびりと楽しいひと時をすごしました。



1



2



3



4



5

写真について

- 1_ 知っている歌があったら、マイクを前に歌ってみましょう！
- 2_ 久我先生が持ってきてくださった、梅の小枝。少しづつ、春の足音がきこえています。
- 3_ 大きなマグロが登場！利用者様の手から手へと、会場の中を泳いでいきます。
- 4_ お正月や冬をテーマにした童謡や、懐かしの歌謡曲を披露してくださった横川先生。
- 5_ 川中島、名槍日本号、大楠公など、迫力ある詩吟を披露してくださった久我先生。

本日のおやつ

『えがお』産じゃがいもフライドポテト

自社農園で採れたじゃがいもを使ったフライドポテト。食べてみると「これはサツマイモ！？」と思ってしまうほどの甘さがある驚きの一品。たくさん収穫できて、保存のきくジャガイモ。時間をかけてじっくり楽しんでいます。



お庭の様子

次の季節に向けて

寒い冬の間に、百日紅(サルスベリ)の葉が落ちてしまいますが、その隙を見て、次の季節に向けた準備も進めました。大胆に枝をカット。夏にどんな様子で花を咲かせるのか楽しみです。そして地面では、すでに小さな雑草がしっかりと成長していました。



『えがお』からのお知らせ

2018年2月の主なイベント予定

8日(木)：ニコニコ健康教室／15日(木)：横川先生と久我先生の詩吟＆ハーモニカショー

19日(月)：ニコニコ健康教室

その他イベントも企画中！（予告なく変更される場合がございます）

介護のご相談（無料見学・無料相談承ります）



「認知症ケア専門士」「主任介護支援専門員」「実務者研修教員」の資格を持ったスタッフが在籍しております。

『えがお』へのお問合せはこちらから。 **0296-48-3900**

不安や悩みは一緒に解決しましょう。『えがお』のスタッフがご対応いたします

代表あいさつ



『えがお』代表 小口邦夫（こぐち・くにお）

座右の銘は、「一期一会」！

寒さが一段と厳しくなっていますね。予想される最低気温が0度以下の日が続き、実際に外に出ると体の芯まで凍えるほどの寒さ。乾燥対策だけでなく寒さ対策も万全にしましょう！とくに、首元、手首、足首はしっかり温めてくださいね。

事業所について

●運営会社

有限会社スズショウ

●住所

〒300-3553

茨城県結城郡八千代町落田 161-10

●お電話

デイサービス：0296-48-3900

グループホーム：0296-48-3915

●FAX

0296-30-2161

●ホームページ

<http://www.egao-suzushou.com>

アクセスマップ

